

欲望回帰

一息子&娘ノ恋人ヲ横恋慕スル墮ち母

復讐するは息子たち?!





さて・・・
おしおきを始めるか
するか・・・

二人とも
たっぷり懲らしめて
あげましょう・・・



あわわ・・・
ゆ・・・
許して

うん・・・



私は地下室に行く
寝室は貸してやるから
好きに使うが良い

うう...

悪いわね
桜華...



わあっ！

立てっ！



フフフ...

うん...

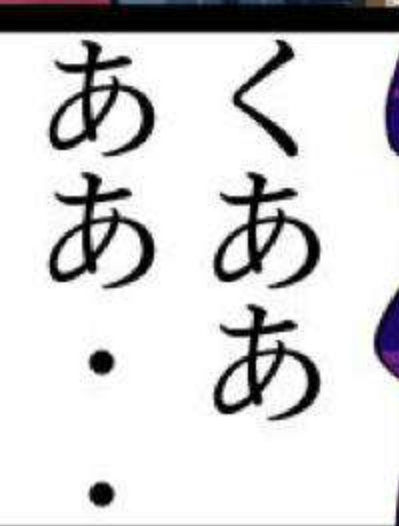
のいっ



ククク...
身も心も
女にしてくれるわ

...





夏実のことなんて
これっぽっちも
心配してない
クセに……



でも……
サブロー君の
そういう所も



おばさんは
好きよ

サブロー君は
欲求不満なのよね
だから……



アムント

これで
たっぷり出させて
あげる



はあああ
ああ!



フフ・・・
どう？
サブロー君・・・
ヒダヒダが
コリコリして
気持ちいいでしょ？

ビクッ

あっ・・・
あーっ！

ビクッ

ぬちゅ、

ビクッ

ビクッ



おばさんの
マンコの中で
イキたいのね・・・

はらら・・・



い・・・
いやだ・・・



フフフ・・・
こんなモノで
イカされるのは
イヤ？

はは...
はは...

だったら
約束なさい！
私を結婚するって

す...
する！
しますう...

.....
決断はやすい

ホント
目先の欲望に
弱い子なのね...

でもまあいいわ
約束だから...
させてあげる





いい？
サブロー君...

私達はもう
夫婦よ！

今度から
私のことは
おばさんじゃなくて

秋って
呼ぶのよ！

はあっ！



あ・
秋さああん!



一緒に
幸せに
なりましょう

はあ...

はあ...

フフフ・
いい子ね・
サブロー君



はあ・
・

はあ・
・

うっ...

カチカチ..

カチカチ..

うっ...



んっ...

んん...

W
I
N

フフフ...
カツラをかぶせただけで
こんなに大きくしおって...



困った性癖だな
冬樹君...



君の夢を
かなえてやろう



身も心も
女の子に
なりたいんだらう?



ククク・・・
射精封じだ！
女の子は射精など
せぬからな！

んおお・・・



んごおお・・・

びる

びる

びる



君の大好きな
姉の下着だ

ぐっ・・・
うっ・・・



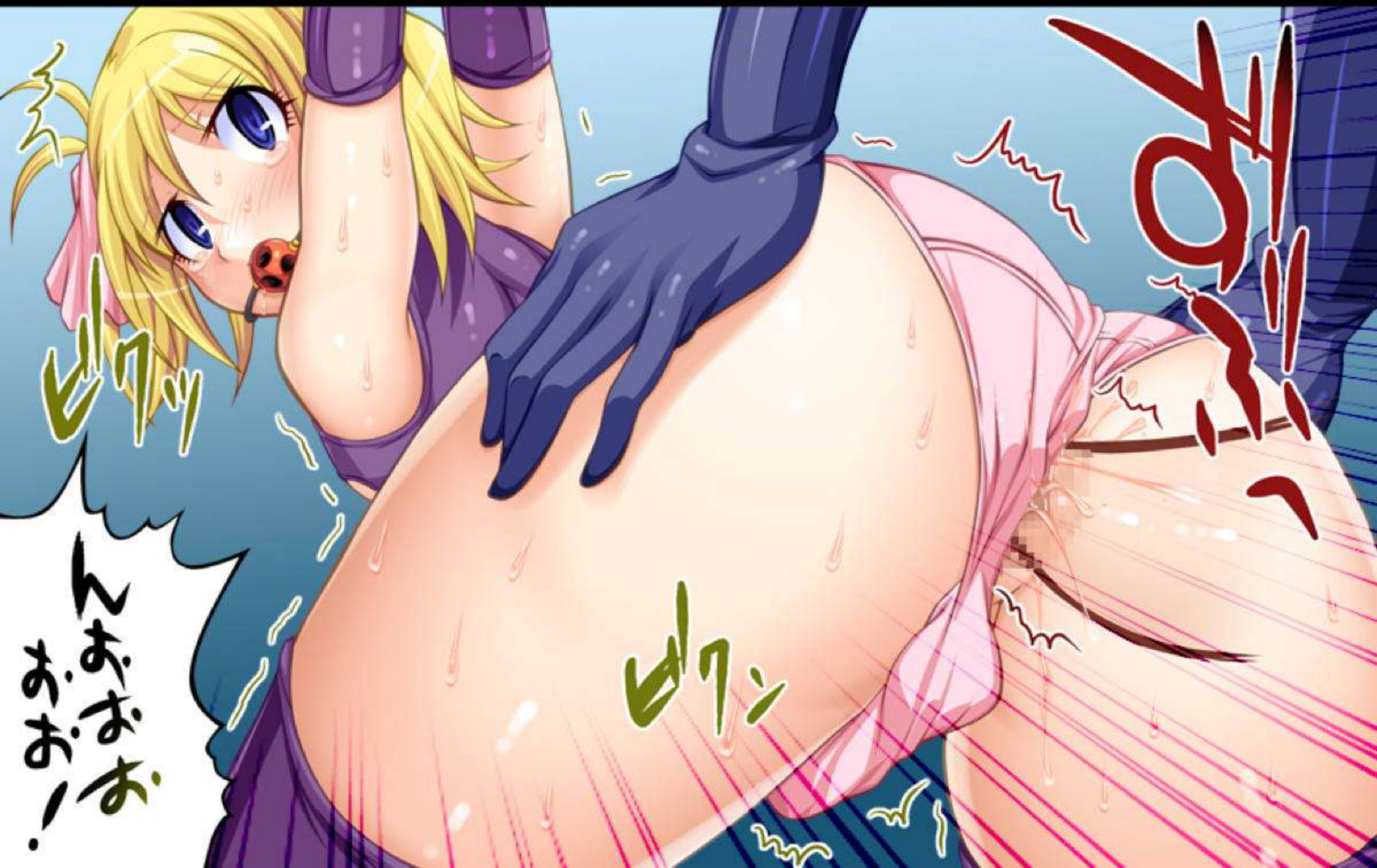
そら・・・
コイツも
はかせてやろう



クク・・・
どうだ？冬樹君
女の子になった気分は



おご・・・
お・・・



ふっふっ！



わっわっ！

ククク...
どうだ冬樹！
ケツマンコを
犯される気分は！



そらっ！
イケっ！



やめて...
助けて...



おかしく
なっちゃう...

ククク...ケツマンコが
ヒクついてきてるぞ？
そろそろ
イキそうなんだろ！



んっおお...



く...苦し...
助けて...
誰か...

んっ...



ククク...
このまま朝まで
廻りまくってくれるわ

んんっ!
んんっ!



そら!
もっとケツを
上げる!

ん...

ひっ!
んんっ!



んんっ!



んんっ!

ひっ!
んんっ!



んん...
お母様?

んんっ!

んんっ!

んんっ!



冬樹君?

あの子...



あ...
あれ?



や・・・やめて！
お母様！
冬樹君をいじめないで！

！



桃華
何故その男を
かばうのだ？

そんな
非力で愚鈍な
男を・・



フッフ・・
起きたのか？
桃華・・・

うっ・・・！

ぬぽ



だ・・
大丈夫？
冬樹君・・

うっ・・



全て
その男のせいだ！
その男におまえを守る
力が無かったからだ！

おまえが
処女を失ったのも
強姦の屈辱を
受けたのも・・



お前を・
試さなくては
ならなかったのだ

だが私は
西澤家の
当主として
その男を・



あ・

理不尽なことを
言っているのは
わかっている



西澤家の次期当主
となるお前が

はあつ

はあつ

その男に好意を
抱いていたことを
知っていたからな・



ううっ

た・
た・
たふけて



お母様

フン・
まあいい・
これ以上は
何も言わん

その男・
お前が介抱して
やれ



おんこ



ごめんなさい
冬樹君!

お母様が
ひどいことを...



オチンチンが...

ハレツ
しちやう...



おんこ

うっ！

うっ！



今...
楽にして
あげますから...

おんこ

ど・ど・ど・ど・ど
冬樹君・
気持ち・
いい？

ず

ず

あッ！

ず

ず

あッ！

私・
冬樹君のこと・

ぬ
ぬ
ぬ

ぬ
ぬ
ぬ

大好きだから・

ずっと
そばにいて
欲しいの・

ぬ
ぬ
ぬ

ぬ
ぬ
ぬ

だから・

か
か
か

！



トク..

...っあ

は...
...

は...
...



西澤家の種馬として
お前を飼ってやろう！
この私に忠誠を誓え！

ガッ



ど
ど

ビクッ

びるる..

はいっ！



はあ...

はあ...

はあ...

はあ...



桃華...

はあ...

はあ...

はあ...

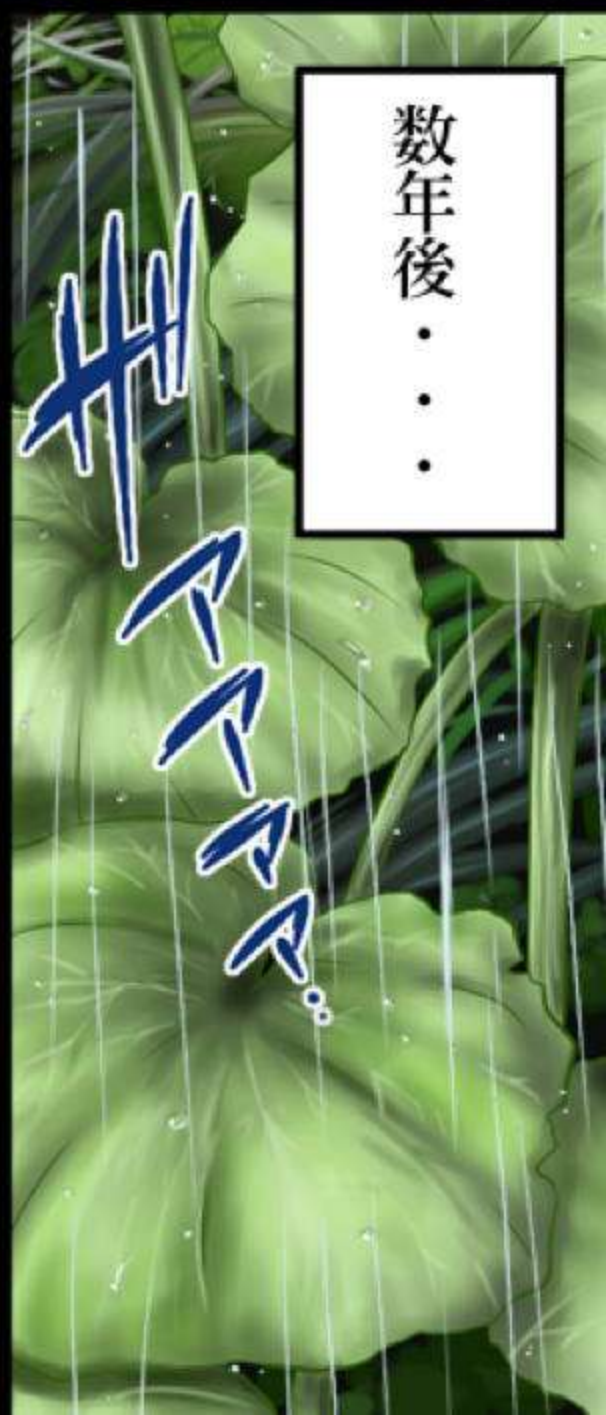
よし...
それでいい...



フウ...

フウ...

フウ...



数年後...



フウ...

フウ...



フウ...

フウ...







